

町の財政事情

平成17年4月～9月

みなさんからの税金や国、県からの補助金、地方交付税など、町の財源がどのように使われているか、町の財政状況を定期的にお知らせしています。
 今回は、平成17年度上半期分（平成17年4月～9月）を紹介します。
 数値は平成17年9月30日現在です。

一般会計の執行状況

9月末日現在の一般会計の執行状況は、次のグラフのとおりです。予算現額49億4,646万4千円に対し収入済額21億5,030万6千円、43・5%の収入となっています。

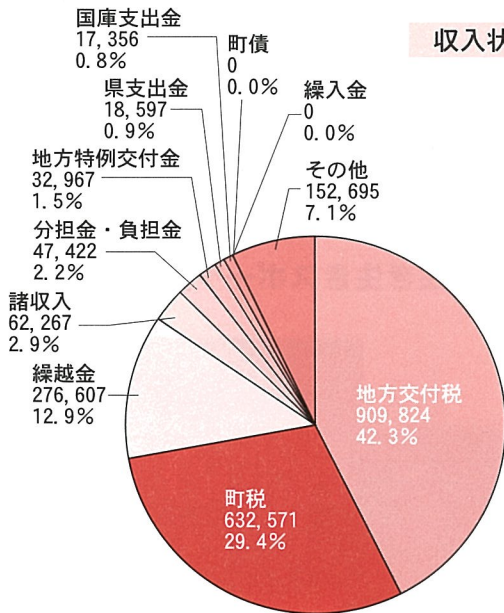
収入済額の大半は、町税と地方交付税で全体の約70%を占めています。これは税の納付や地方交付税の交付が年度内に平均して行われるのに対して、国庫支出金、県支出金や町債などは、お金の使い道が決まっています。

指定された事業が終わらないと交付されないことから、収入の時期が年度の下半期に集中するためです。

一方、支出済額は、17億5,726万6千円で、35・5%の執行となっています。土木費と農林水産業費の執行率が他と比べて低いのは、道路整備や土地改良事業のように、建設工事が始まっていても完了後の支払いが下半期になる事業が多いからです。

収入状況の割合

単位：千円



一般会計・歳入

予算現額 49億4,646万4千円

収入済額 21億5,030万6千円

単位：千円

